



三菱ガス化学株式会社

平成17年9月9日

ポリカーボネートシート・フィルム事業の統合強化について

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小高英紀）は、ポリカーボネート（PC）シート・フィルム事業を強化するため、同社大阪工場と生産子会社である富士化成株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：野口一夫）を10月1日を目処に統合し、社名をMGCフィルシート株式会社として新発足することといたしました。

PCシート・フィルムは、透明性・耐熱性・耐衝撃性に優れた特徴を持つことから、従来より建材から自動車、電気・電子用途に至るまで幅広い分野で使用されてまいりましたが、昨今は国内外においてフラットパネルディスプレイ用シート・フィルムを始めとする高付加価値製品の需要が急速に伸びており、今後とも順調に成長することが見込まれています。

当社のPCシート・フィルム事業は、建築・産業資材用途の汎用品からディスプレイ用途、アイ・ケア用途の高機能特殊品まで幅広い製品群を展開してまいりましたが、今回生産部門を統合し、製造体制を2拠点とすることで事業基盤の一層の強化拡大を狙うとともに、両社が保有する製品開発力、成形加工技術等の要素技術を融合させることにより、市場のニーズを取り込んだ更なる高付加価値製品、差別化製品の開発を進めてまいります。

なお、製品の販売及びカスタマーサービスは、従来どおり三菱エンジニアリングプラスチックス株式会社が行います。

当社大阪工場及び富士化成の売上高の合計は、現在120億円程度であります。今後競争力を強化することで、統合会社の2008年度の売上は200億円を計画しております。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

広報IR部 西村

TEL.03-3283-5041